
ある一つのポーズラブ漫画が世界を変える・・・僕達は、それを理解しなければならない・・・

シー様

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ある一つのボーイズラブ漫画が世界を変える・・・僕達は、それを理解しなければならぬ・・・

【Nコード】

N3005J

【作者名】

シー様

【あらすじ】

これは、あくまで僕の心の中の主張です。

言葉を選ばずに感情を爆発させたので、不快になる方もおられると思います。ご了承ください。

(前書き)

これは、あくまで僕の心の中の主張です。

言葉を選ばずに感情を爆発させたので、不快になる方もおられると思います。ご了承ください。

いや、ちがう!!

当人達を傷付けたであろう罪は償うのが人としての道理である。

ならば、消さねばならぬ!!

僕自身も子供の頃に偏見を持っていった。

普通にムシズが走るとか思ってた。

だけど、それは、最低な考え方であるのは明白である。

この漫画を皆が読みさえすれば間違いなく偏見は消えると断言できる!

その上で皆に協力して欲しい!!

もし、これまで持っていた罪の意識に懺悔したいと思うならば、この漫画を広めて欲しい。

そうやって主張し続けるならば、限りなく偏見は無くなる。

そうすれば、当人たちが苦しむような世の中は、いつのまにかコミ箱行きである。

良いか!!

これは、あくまで償いである!!

世の中に良いことをしているなんて考えるな！！
当たり前前の成すべきことをしていると考える！！

と、いうことで、偏見がある奴は、とりあえず、このサイトに行つ
とけ！

<http://www7b.biglobe.ne.jp/~kurizaki/>

では、なぜ、このボーイズラブ漫画が世界を変えるかという説明に
入ります。

すべては僕達がこの漫画を広めて主張する事そのものに絶大な効果
があるのです。

その効果とは同性愛に関する偏見を無くすだけでなく、もっと重要
で大きな効果が隠れて居るのです。

主張する僕達を差別意識を持つ人が見ることにより彼らは、この様
に考えます。

「なぜ、この人は、こんなことをしているのだろうか？」

そついう疑問のキツカケさえ与えられれば、自分が差別をしている
ことへ疑問を持ち自覚を促せます。

本来、差別する人というのは、差別をしているという自覚は無くして、
自分が絶対的に正しいと思う基準にいます。

だからこそ、躊躇無く、いじめ等の問題が発生します。

自分が差別する様な愚かな人間であると気づく事ができれば、大きな進歩です。

そうなれば物事を考えていくことのキツカケが芽生え、結果としていじめや差別等、世の中のあらゆる負の部分我真剣に考えていける踏み台になりえるのです。

僕らが当たり前の様に差別や偏見を持ちやすい同性愛だからこそ、多くを学べるチャンスとなるのです。

この漫画は、世の中の負を変える出発点となりえる可能性があるのです。

(後書き)

もし、イライラしたり、反論したいと思ったら正に、そこに自覚なき偏見があるのです。

人は自分が正しいと思うからこそ、否定されたりするとイライラや怒りを感じます。

問題なのは、その感情が実に不健全で不健康な事です。

貴方が嫌ならこの文章を読まなくても良いのです。
目を覆い塞ぐ自由が与えられています。

僕は貴方の手足を縛り拘束してないのだから僕の考えを認めざるよ
うに強要してません。
更に反論する機会も与えられています。

では、なぜ不快に思うかですが、それは単なる勘違いです。
被害妄想であり意思疎通のすれ違いと言うものです。

僕は貴方を愛しているからこそ、この為になる文章を書いているの
です。

どうか、これからは人の文章を読むだけで怒りやストレスを感じ自
分の大事な健康を害するようなことはしないでください。

宜しく願います m () () m

という見解のすれ違いから、偏見やら、いじめやら、対立やら、大
げさには戦争に発展するのではた~~~~

ね？ 物事を考えるって大事でしょう？

追記

感想欄にて指摘がありまして、同性愛者と性同一性障害者の意味合いは根本から全く違うという事が判りました。

僕は、個人的に同じ類の物だと思っていたので、それにより怒りを買っていた様で真に申し訳ない。

ですが、僕は軽い気持ちでやっている訳ではありません。

真剣であり、同性愛も性同一性障害も何らかで悩みや葛藤で苦む人生を歩む者が多いと思っていて何とかして力になりたかった。

僕が書いた文章に強い自信があっただけに、今更、何処をどう手直して良いのか判りません。

今更、ですが誰か助けてください。

誰にでも僕の意図が伝わる様に、反感受けない様に、そんな文章を考えてくれませんか？

幾ら考えても、この文章以外に僕が思う正しい文章を思いつけませんか……

追記2

どうやら、僕が一番救いたかったのは、性同一性障害の方なのかもしれません。

<http://ameblo.jp/1979hajimekaz>

umi /

彼は、小説を書いている、いわば同士であります。

彼は、性と言う快楽を知らながらも、性の不一致に悩み、自らその機能を停止させました。

そしてハイリスクと思われる性転換手術にチャレンジをしています。そのチャレンジも誰も応援してくれる人が居ませんし、それに至る経緯も本当に過酷な物だったと思います。

だけど僕は、それに納得できない疑問があるのです。。

なぜ、自分を危険に晒さなければならぬのだろうか・・・

全ては世の中の負に原因があるのではなからうか・・・

せめて当人が性の不一致に気付く段階で、オープンにできる世の中だったら、もう少しだけ、楽な人生が歩めたのでは無いのかと思っ
てしまうのです。

断言はできません・・・

だけど、少なくともオープンにさせるには、僕ら全員が協力しなければ不可能とっています。

もしも、貴方が生んだ子供が、性同一性障害だったらどうしますか？

今の世の中では、絶望しか感じられないことと思います。

そんな間違った世の中を黙認しながら生きるなんて、僕は、やっぱり気分が悪いです。

それは性同一性障害だけに限りません。
ありとあらゆる障害や負も、殆どが差別意識という認識のズレから
生じている筈と思います

だとしたら、僕は、まず、そのズレを修正することが、正しい事の
様に思うのです・・・

でも、限界なのです。
ズレを僕だけが考え修正して主張しても一人の力ではたがが知れて
います。。

皆が自分が認識のズレが当然の様に存在する事を自覚して、考えな
がら向き合わなければ良い方向に変わりえないのです。

いわば、究極的には考える。
とにかく考える・・・

追記3

性同一性障害者について調べていたら気付いたので書いておきます。

僕は当初、性の不一致感・・・いわゆる性的快楽を知らながらも苦
痛を感じるといふのは、周囲の環境や偏見によってそ教育させられ
てしまったものだと思っていました。
いわゆる脅迫観念による刷り込みです。

ですが、これは大きな誤りで、当人の生理的現象から苦痛を感じて
居る事がわかりました。

性転換をしたいと強く願うのも、体から真底湧き出る感情です。

周囲が手術を反対したい気持ちを僕も内心で肯定している側に居ましたので、性同一性障害者を僕は全く理解できていなかった事となります。

恥ずかしながら謝罪させて頂きます。

僕自身が間違った主張をしていました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3005j/>

ある一つのボーズラブ漫画が世界を変える・・・僕達は、それを理解しなければ

2010年10月9日00時06分発行